

# CATHOLIC KYOTO DIOCESE

## Catholic Chancery Office

Kawaramachi Sanjo Agaru  
Nakagyo-ku, Kyoto,  
604-8006 JAPAN  
TEL: -81-75-211-3025  
FAX: -80-75-211-3041

## カトリック京都司教区

〒604-8006  
京都市中京区河原町三条上ル  
TEL: (075)211-3025  
FAX: (075)211-3041  
E-mail: Curia@kyoto.catholic.jp

Kyo.Prot.N. 79/2021

2021年12月23日

## フィリピンの台風22号被災者への緊急募金のお願い

カトリック京都司教

✙パウロ大塚喜直

京都教区の皆様、12月16日、フィリピン中部と南部に猛烈な台風22号（フィリピン名：オデット、国際名：ライ）が直撃し、被害が広がっています。フィリピン宣教会（MSP）の日本代表ランディ神父から緊急募金のお願いです。どうぞ、被災者の生活支援と復旧のための募金にご協力ください。

ランディ神父より

ビサイヤとミンダナオの7地域の人々を直撃し、特に、台風が最初に上陸したディニャガト、シアルガオ、レイテ南部の3地域に甚大な被害が出ました。現在でも状況の劣悪さは変わらず、多くの人たちが住む家を無くし、まだ広い地域が水に浸かっているため、飲料水や食料品が欠乏しています。ニュースでは、死亡者が報告され、生き延びた人たちも、恐れや不安に震え、孤立感に苛まれ、居場所行き場所の無い状態です。

フィリピン宣教会（MSP）共同体は、京都教区で30年に渡って宣教司牧活動を行なっていますが、セブ島の共同体とは2日以上連絡が途絶えてしまい、その後、神学校と高齢引退司祭の施設が、この台風によって大きな被害を受けたことが判明しました。幸いにも、神学生と司祭たちは全員無事でした。

フィリピン宣教会（MSP）共同体は、支援の手を迅速に差し伸べる方法を模索中ですが、お祈りをお願いすると共に、被災された方々への必要品配給と、神学校と高齢司祭施設の修繕・修理のために、寄付金を呼びかけます。皆さんもコロナ禍の中、困難な時期を過ごしておられることは重々承知していますが、京都教区信徒の皆さん方に犠牲者への祈りと、可能な範囲でのご協力・ご支援をお願いしたいと思います。感謝のうちに、神の祝福とご加護がありますように！

（寄付金の振込先は下記のいずれかの銀行です）

Bank: Bank of the Philippine Islands (BPI)  
Account: MISSION SOCIETY OF THE PHILIPPINES INC  
A Number: 003853-0622-85  
Branch: 0325-BONI AVENUE

銀行名：南都銀行  
支店名：登美ヶ丘支店  
口座番号：(120) 2119425  
口座名義：フィリピン宣教会

以上。